

全体会午後の部Ⅱ

司会者 それでは、ただ今より全体会午後の部Ⅱを行います。まず後半1本目の意見発表です。北島中学校2年、acさん、「戦争を伝えよう」です。よろしくお願いします。

戦争を伝えよう

北島中学校2年 ac

「この生活に飽きたから。殺人予告をすれば何かが変わると思ったから。」

これはある事件で犯人が言った言葉だ。これを聞いてみんなはどう思っただろう。自分も同じことの繰り返しの毎日に飽きていると思った人もいるだろう。しかし、それは自分一人のことであり、そんな狭い考え方をせずにもっと世界を見てほしい。この世界には戦争があり、今この瞬間も子どもは泣き叫び、母は必死に我が子を守り続けている。「生きる」そんな当たり前のことが難しい人だって大勢いるのだ。戦争は人権が守られていないうえ、多くの血と涙を流す最悪なものだと思う。

しかし、悲しいことに戦争はなくならないであろう。戦争がなくなるということは、自分の国が他の国との交流や関わりを断つということなのだ。私たちが友達関係を保つために考えながら発言・行動しても喧嘩が起きてしまうように、国同士でも喧嘩のように戦争が始まってしまうのだ。しかし、戦争が起きるのは仕方のないことだと思うのが正解なのだろうか。私は戦争一つで多くの命が消え、戦争がなくなった今でも心に大きな傷を負った人々がいることを伝えていくのが私たち若者の最大の使命だと思う。

しかし、今年の4月上旬に北朝鮮が日本に向けてミサイルを撃つという国際問題が起こった。私はこれを知って、ついに日本にも戦争が起こるときが来たんじゃないかと考え、インターネットを使い調べてみた。すると、戦争賛成

派の人を多く見つけ、その人たちの意見を片っ端から読んでいった。その中には「平和ボケしている場合じゃない」や「やられてばかりじゃ日本は危ない」などの意見があった。

他にも難しい言葉をつなげ、長々と戦争に賛成する意見もあった。賛成派の意見もよく読んでみれば、確かにそうかもと思うところもあった。しかし、やはり私はどんな賛成意見を聞こうと戦争には反対だ。戦争になれば、「食糧は足りない」「家族とは離れる」と、本来は安全に幸せに生きるべき人間の人権が全く守られていない。また、その人権を守るべきであろう国家が同じ人間を殺すように命令しているのだ。こんなおかしい話はないだろう。

こんな残酷な戦争をこの世からなくすために、一人でも多くの人に戦争の現状を知ってもらうことが一番大切だ。私もまだまだ戦争についてのことは知らないことだらけなので、今年十月に行く修学旅行でも、東京大空襲戦災資料センターで、北中全員で少しずつでもいいから戦争について理解していこうと思っている。そして、私はインターネットのブログを通して戦争についてまとめて、世界中の人に意見を読んでもらうつもりだ。

未来に戦争を残さないために、この作文は私から全国の人へのメッセージだ。この作文を読んで、一人でも多くの人が戦争に興味を持ってくれ、戦争の事実を伝えてほしい限りだ。



司会者 ありがとうございます。どうぞ元の席に戻ってください。続いて、後半2本目の意見発表です。応神中学校2年、sさん、「友達からのプレゼント」です。よろしくお願ひします。

友達からのプレゼント

応神中学校2年 s

私は、去年一年間、戦争についての劇「南風I」や障害者差別などについての学習をしてきました。その中でも、私が特に印象に残っているのは、部落差別についての学習でした。

その学習が始まるまでの私は、「先生の言うことなんて、全部きれいごと。」とっていました。なぜなら、結局はほとんどが理想で、現実に部落差別は残っているからです。けれど、部落差別について学習し始めたとき、私の考えが間違っていることに気づいたのです。

私が部落差別について学習し始めたとき、私は半分本気で、半分適当に考えていました。それは、私が部落出身だからという理由からでした。だから、ちょっと発言しただけで、そんなに深い発言でもないのに、「私は部落差別についてよく考えている」なんていう、自己満足をしていたのです。

そして、そんな勘違いをした中、学校あげての研究授業を行う日が来たのでした。議題はもちろん、「部落差別について」でした。その日も、そんな間違った自己満足をしていました。

部落差別について話し合っていく最中に、私は妙な違和感を感じ始めたのでした。ちょうどその時、私たちは、「もし恋人が部落出身だとしたら、両親はどう答えたか」ということについて話し合っていました。その答えとして、「別に部落出身であろうと構わない」という意見や、「反対された」という意見が出ていました。その意見の中で、私が特に気になったのは、「別に部落出身であろうと構わない」という意見でした。部落出身である私は、その意見を聞いて



嬉しかった反面、そのことを言っている人たちの言い方が、ヒトゴトみたいに思えたのです。嬉しい気持ちと、何か、「本気で部落のことを考えとるん？」という気持ちが混ざり合って、自分が何を言いたいのかわからなくなってきたのでした。

そして、その数分後くらいに、ある人のヒトゴトのような発言を聞いた私は、いつの間にか手を挙げていました。今思い出すと、混ざり合った感情が一つの怒りとなったのだらうと思います。そして、手を挙げた私はこう言ったのです。

「みんなは、本気で部落のことを考えているん。私は部落出身だから、目の前にある現実と嫌でも向き合わなければならぬし、この先も差別されないかという不安もあったし、今も消えてはいないと思う。部落出身でない人は、その事実から目を背けることもできる。向き合うこともできる。けれど、もし向き合うことができるなら、その不安も本当に分かるとるん。」
こういう内容のことを言ったようですが、自分でもはっきり覚えていません。

しかし、その発言をした後の同級生の反応は、何か考え込んでいるようでした。そして、その授業が終わった後、ある友達が、

「今までsのことに気づかなくてゴメン。」
と言ってきてくれたのです。すごく嬉しくて、泣いている子もいて、私の周りにも、私のことを真剣に考えてくれている友達がいたんだと、

初めて実感できたように思いました。

それ以来、その友達とは、より一層仲良くなれた気がするし、友達自身が人権学習に積極的に参加するようになったように思います。

また私は、先生の言っていた部落差別の話も、「きれいごとではなかったんだ」と思えたり、それまで自己満足をしていた自分の愚かさにも気づくことができたように思います。

私は、これからも部落差別と向き合っていこうと思うし、部落差別以外の差別にも向き合っていこうと思います。そして、そのことを分かり合える友達をつくっていきたいです。人権学習にも積極的に参加していこうと思います。絶対逃げません。妥協しません。私は、部落出身であることに誇りをもって、何の差別もない世の中を、私たちの手で創っていきます。

司会者 ありがとうございます。どうぞ元の席に戻ってください。それでは、これから意見発表を通しての討議にうつりたいと思います。発表についての感想や意見交換、参会者の皆さんの思いを語っていただければと思います。前半で発言しきれない人や付け加えるような内容のある人は、これが最後のチャンスとなるので、是非発表してください。なお、記録の関係上、発表者は、学校名、学年、名前を言ってから発表してください。それではよろしくお願いします。



上板中学校 b 最初の ac さんの作文を聞いて、

戦争はしてはいけないと思います。国同士の地位とかのために、罪のない人がたくさん死んでいくのは、本当にひどいと思うし。弱い立場の人たちがかわいそうというか、いけないと思います。

北島中学校 ad 私のお祖父ちゃんとお祖母ちゃんは戦争を体験しています。戦争のことはタブーで話してくれないけど。10月の修学旅行で、東京大空襲戦災資料センターに行くんですけど、夏休みの登校日に東京大空襲のことを学びました。その悲劇を私は知ったので、そのことを伝えていくことが私たちの役目だと思います。



名和中学校 ae 戦争は人を傷つけるだけなので、してはいけないと思います。



北島中学校 ac 作文を発表させていただいて、たくさんの人から返事というか意見をもらっ

たんですけど、8月6日に広島に原爆が落とされて、今日が長崎に原爆が落とされた日で、15日は終戦の日で、8月はいっぱい戦争に関わる日があって、テレビとかでも特集されたりするので、みんなにも観てもらって、戦争について理解してもらって、戦争を体験した人の高齢化が進んでいるので、若い人たちが伝えていって、この悲劇を忘れないように、過ちを繰り返さないようにしてもらいたいです。



司会者 板野中学校3年のaです。戦争についてですが、戦争って聞くと、思い浮かぶのは、人が死んでいくこととか、日本に原爆が落とされて、広島ではすごい被害があったこととかしか、まだわからないですけど。戦争という出来事が起きて、数え切れないほどの人が死んでいって、家族だったら父親が戦場へ行って、もしかしたらお兄ちゃんも戦場へ行かなければいけない。戦争中の食事も満足には食べられず、苦しかったと思うんです。私たちは、今、おいしい物が食べられて、食べたい物が食べられて、爆弾とか恐れて毎日生活してなくて、幸せだと思います。こうやって、みんなが集まれることも一つの幸せで。きれいごとみたいなんですけど、今でも、イラクとかではずっと戦争が続いていて、地雷を踏んだ人たちがたくさんいて。地雷は、足を切断してしまったり声が出せなくなったり、死ぬより辛いと思います、生きていくこ



とが。戦争をなくそうとか普通には言えないんですけど。戦争について自分はこう思うとか、興味があるとかないとか、沖縄戦とか修学旅行でガマに入った人とかいると思うので、体験でもいいので、意見を出し合っていきましょう。

大麻中学校 d 修学旅行で沖縄に行って、ひめゆりの塔とか平和祈念館とか行って、写真とか見て、ひどいなと思って。沖縄の人のひめゆり学徒隊の人からも話を聞いて、怖くて聞きたくもなかったけど、聞いて戦争を知らなかった自分が勉強になって、知らないといかんと思ったし。いつ戦争が起きるかもわからないし。でも、その時は戦争したくないと。どう言ったらいいかわからないけど、自分たちの気持ちが強かったら戦争が起こらないと思います。



応神中学校 w 僕は戦争をするのは嫌です。今でも日本で戦争が起こっていたら、中学生も全員軍隊の中に入れていて、生き残るか死ぬかの線上で、死んだら高校にも行けないし好きな職業にも入れないし。今は日本では戦争がないけど、例えばウガンダの子ども兵とか、そういう人たちのためにも、日本でユニセフ募金を集めたりとか、戦争のない日本で、戦争をしているところに助けるために、募金とかおこなったり、行動をすることが戦争をなくすために大切なことだと思います。



北島中学校 l 私は小さいころからお祖母ちゃんに、「戦争は怖いもんやで」って言われて、「絶対にしたらあかんことやで」って言われてきたんです。小さいころやから、ピンとこなくて、戦争ってどんなことが起こるんだろうって思っていました。この前の登校日に、東京大空襲のビデオを観ました。人が火だるまになって転がっていたり、悲惨で怖くて、こんなんがあったんだって、すごいびっくりしました。戦争ってすごく規模が大きくて、どうしたらいいかわからないけど、自分は戦争は怖いし嫌やし、ここにいるみんなの命もどうなるかわからないというと、すごく怖いので、本当に戦争がこの世からなくなってほしいです。

内海中学校 af 2本目の発表で、私は部落出身で、知っている友達もいると思うけど、信用



できる友達にもまだ言っていません。それは、自分が部落出身だということで嫌われたらどうしよう、ということが勝っているからです。それが差別から逃げている自分の姿なので、同じ人間なのだから、自分が住んでいる所を胸張って言えるようになりたいです。

司会者 戦争と人権で、どのようなつながりがあると思いますか。

大麻中学校 e 戦争は、国と国が対立してやるもので、国民全員がやりたいと思っていることではないので、みんな幸せに生きたいし、人が死ぬのを見るのとか嫌やし、それで人権は守られてないと思うので、戦争はなくなってほしいと思います。



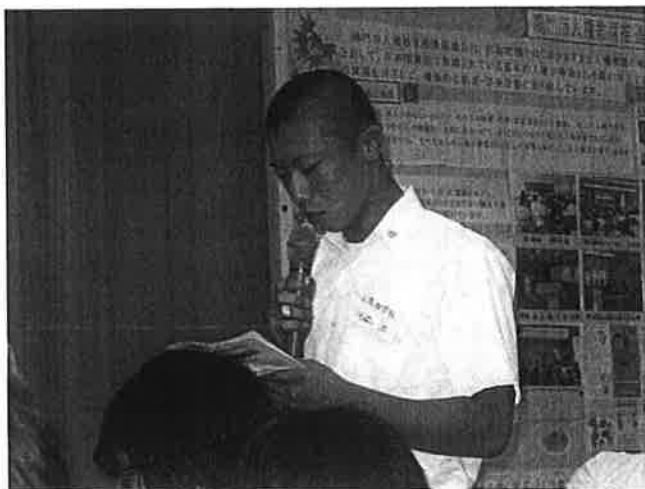
吉野中学校 h 戦争で国同士で争って、何もしてない一般の人が巻き込まれて、空襲とかで

死んでいくのは、その人の人権を奪っていくことだと思います。

応神中学校w さっきの質問で、僕は、戦争は国が勝手に、この人、この人って選択して、人の生きる権利を奪っているんで、戦争と人権って関係があるんだと思います。



応神中学校ag ずっと戦争のことを言ってきたんですけど、戦争って言われたら、僕は核、原爆のことしかあまり頭に浮かんでこんで。今日が長崎に原爆が投下された日で、戦争をなくす前に核をなくしてほしいと思って。核をなくせたら戦争をなくせるってぐらい、核保有国が増えていって。7・8日ぐらい前に北朝鮮が核を日本に落とすとして(実際はミサイル発射実験)。ロシアとかそういう国が核を持って、戦争がなくなっても、地雷とかあったら、戦争がなくなったとは完全に言えないので、自分の思いつくには、戦争より先



に核をなくしてほしいです。

発言者 今年の4月だったと思うんですけど、アメリカのオバマ大統領が核をなくすと明言をして、なくそうとしている途中なので、戦争がなくなる第一歩になったと思うので、これからもロシアとか北朝鮮とか核を持っている国が、そういう明言をしていったらいいなと思いました。

大麻中学校n 戦争とかしても、得することはないし、損することばかりやし。戦争は人が死んでいくというか、悲惨な戦いなんで、そんな意味のないこととしてしちゃあないし。広島原爆とか長崎原爆とかそうやけど、原爆を落とす理由がわからんし、落とす人の気が知れんし。前にベストハウスというテレビで、メジャーリーガーを目指していた選手が、メジャーリーグ行きが決定して喜んでた時に、戦争に連れて行かれて、その人が地雷を踏んで、足が両方なくなって、野球どころか生きていく価値もないわ、みたいなことを言ってる。でも、足がなくても自分は生きてるんじゃと強く誓って、アメリカの山脈、4500kmを腕2本だけで渡りきって。それを観て、すごい心の強い人やなって思って。すごい偉大な人やなと思いました。

大麻中学校f まだ一回も意見を言っていない人もあるので、せっかくここに来たので、誘わ

れてっていうのもあるけど、言いたいことを言ったらすっきりするので、自分が思っていることとか、どんどん言ってほしいと思います。

土庄中学校 ah 差別についても戦争についても、人同士が傷つけあうのはおかしいと思います。修学旅行で長崎の原爆資料館に行ったりすると、死ぬという怖さと生きるという幸せが感じられました。なので、この平和は継続させていくべきだと思います。



司会者 前半で発言しきれない人や付け加える内容のある人はこれが最後のチャンスとなりますので、ぜひ発表してください。お願いします。

土庄中学校 y 2番目の作文を聞いて、この会が始まる前に、部落差別についての作文を読みました。私は作文を書く時に、部落差別を受けてきたお母さんの気持ちを知りました。私は、その話を聞いて、私のお母さんが差別を受けていたなんて知らなくて、すごくショックでした。この作文が賞をとって、人権集会で発表することになった時に、みんなに知られるのが嫌で、読むのがすごく嫌でした。でも、後々で考えてみると、そう思っている自分が恥ずかしくなりました。そう思う自分も差別をしているのではないかと思って、今はもっと人権について学んでいきたいと思っ

ています。



発言者 sさんの発言を聞いてなんですけど、自分が部落出身と言っていました。もし、私なら言えないだろうと思うし。でも、自分もそういうことがはっきり言えるようになりたいと思いました。

応神中学校 ai 私は、学校の授業で、「夕風の街 桜の国」という映画を観ました。それは、広島町を舞台にした原爆の話で。最初はこんなのを観てどうなるんだろうとか思ってたんですけど、観ていくうちに段々とその理由がわかってきて、それを観て命の尊さや原爆や戦争の恐ろしさなどをわかって。これから私たちは戦争を絶対におこしてはいけないなと思いました。皆さんも何か学べると思うので、ぜひ観てください。





応神中学校aj 部落差別の作文を聞いての感想なんですけど。sさんは自分が部落差別を受けるのがすごい不安だっていう気持ちが伝わりました。私も部落差別から逃げないで、差別を受けている人や部落出身の人たちと部落差別について考えて、なくしていく努力をしようと思います。

応神中学校aq 私も aiさんと一緒に、その映画を観て、戦争はその時だけでなく、後にも苦しい思いが残るのでいけないと思いました。

板野中学校 a 戦争の作文を聞いて、一番衝撃を受けたことが、戦争に賛成している人が日本にいるということです。私は戦争に賛成している人なんて一人もいないと思って、国同士の関係で自然に戦争がおこると思っていたので、すごくショックです。私は戦争なん



かで死にたくないで、戦争のない社会をつくらせてあげたいと思います。

司会者 今、aさんが意見を言ってくれましたが、戦争がない社会をつくりあげるには、どうしたらいいと思いますか。

板野中学校ak aさんの意見に返します。戦争をなくすには、戦争についてもっと知ったり、お祖父ちゃんやお祖母ちゃんから戦争の辛さをもっと聞いたりしたら、そんな辛いことをしたがる人はいないと思うんです。だから、戦争についてもっと勉強することが大切だと思います。

名和中学校al 戦争はとても悲しいことなので、今の僕たちが忘れずに、次の世代に悲しみとか戦争の恐ろしさを伝えていくことが大切だと思います。



応神中学校 s 作文を読んで、いろいろと返事もらったので、返したいと思います。ありがとうございました。それと、戦争をなくすには、兵器をなくせばいいと思います。

板野中学校am 戦争をなくすには、それぞれの国が戦争をして物事を解決しようとする意志をなくして、戦争の辛さや怖さをみんなが忘れられないようにしていけばいいと思います。



吉野中学校 h 戦争をなくすには、一人ひとりが争う心をなくしたらいいと思うんです。一対一の大げんかでも、段々と人数が増えてきて武器を持たせたら、結局戦争じゃないですか。誰かと競うのはいいと思うんですよ。でも、誰かとすぐに争うっていうのはあかんと思うんです。そういう人が何人もおったら、そういう流れになっていくのはよくあることなので、一人ひとりがそういう心をなくしていけばいいと思います。

名和中学校 r 今の自分の思いを聞いてもらっていいですか。最初の討論の時も、何で自分があんなに言うかっていうと、やっぱり部落差別とか人権問題が身近にあるってことをわかってもらいたいです。僕は1年から3年までこの交流集会に来てるけど、一番印象に残ったのは去年で、実際に結婚差別にあった方の話を聞いて、それを帰ってから家族に話したんです。うちのお母さんやお父さんは仕事の早番とか遅番とかがあって、お祖母さん家で住んで。お祖母さんも人権のことに関わって、県外とかにもよく出て。そういうことが県外にもたくさんあるって聞いて、やっぱり身近にあるってことがよくわかったんですよ。今日もここで話をしているけど、周りを見ていたら、寝ている人とかもいるし、他人事みたいでやる気があるのかなって思うんですよ。ほんとになくそうと思うん

だったら、そういうことを考えないといけないと思うし、名和中とかがここに来れているのも、地区の方々の負けないでほしいっていう思いがあるからお金も出してくれてるから来れてるし。その気持ちにも応えなければいけないし。きちんと考えてやらないと、今のままだと、ちょっとあれかなと。去年の話も聞いて、実際に身近に起きてるってあるんで、自分としては高校に行っても社会人になっても、こういうところに来て仲間をつくりたいし、そういう壁にぶち当たっても負けないようにしっかり力をつけることが大事だと思うので。そういうつもりで言ってるので、よろしくお願いします。



大麻中学校 d 私もさっき言ってくれたのと同じで、去年のこの会で、先輩がいじめのことについて話してくれて。泣いてまで体験を話してくれて。私はそんなの知らなかったけん、リスカとかもしたことないし。リスカしたら自分が生きてるってわかるのかも、全然わからんし。そういうのはやった子しかわからんけど、自分は聞いて。川口さんの話にもあったけど、自分を痛めてるその子は、保健室登校だったらしくて、自分の味方がおらんかったっていうのがあったらしくて。本音でぶつかり合える仲間がおらんかったって聞いて、自分はこういう風にここに来てる友達もいっぱいいるし、他中の子で仲良くなった子もお



るし。自分はその子の気持ちを考えてないというのが、この一年間ずっとテーマだって、中高生の会に行った時に、高校生の子がすごく言ってくれて。自分が実行委員長をしている時に周りから言われて、何ヶ月も悩んだって、一ヶ月間家に引きこもりつきりだったって聞いて、「何で外に出れんの」とか思ってた。けど、その子の気持ちになって考えた時に、自分がその子だったら、ほんまに引きこもりになるかもしれんし、リスクもすると思うし。絶対に自分の悩みとかあるし、この場でそれを出せたら少しは楽になると思うし、返事も絶対に返してくれると思うし。聞いて、「うーん」だけでなく、自分の意見をもっと言ってほしいし、この会に来て寝てる子とかいるし、話を聞いて笑ってる子とかもいるし。その人の気持ちを考えていないと思うんよ。その人の気持ちを考えていたら、絶対にこの場で言ってると思うし。誘われて無理してきてるのかもしれないけど、この会に来たら何か思うと思うので、言ってほしい。自分やってこっだけ言えたのは今年が初めてやけん。去年も何も言えんかったし。その場所に座ってるだけで、緊張して何も言えんかっただけで。今年、こっだけ言える自分がすごいと思えてて。自分が話してるのが10万円の価値になってると思うけん。来て楽しかったでもいいし、こう思ったでもいいけん、今の会でしか言えんけん、他県から来てる子もおるし。思い切り言ってほしいです。言えない子もお

ると思うけど、勇気出して言ってみたら違うと思うし。この会があるのは、毎年なくなるとか言ってる、今年あるのは奇跡と思うし、来年やって自分はおらんけど、この会をやってほしいし、高校生になっても、中高生集会にも高校生集会にも参加したいし、この会にも来たいし。こうやってなんも発言せんかったら、来年なくなるのが嫌やけん、やっぱり何でもいいけん、言ってほしいです。

大麻中学校 e 今年最後だし、もうすぐ終わると思うので、今日来た感想を言います。川口さんの講演から始まって4人の人が作文を読んできたりして、自分の体験とか身近なことばかりで。やっぱり差別とか戦争とかって身近に考えていかなあかんて思いました。それで、発言してない人とかいっぱいおるし。けど、みんな思ってることはあると思うけん、一人一個は無理かもしれんけど、言ってほしいです。友達もようけおるし、自分のことを言ってくれた子もおるけん、ちょっとずつでもいいけん言ってほしいと思いました。

応神中学校 an 僕は戦争のことですけど、戦争を好んでいる人がいる限り、戦争はなくならないと思うので、戦争を好む人たちを説得するのが、僕たちの役目だと思います。



大麻中学校 k 今日の感想を簡単に言うと、み

んなのいろいろな意見が聞けたので、これを夏休み明けの学校で使ったり、家に帰ってこんなのがあったよ、こういう意見が出たんだよ、って親とかいろんな人に言うたりしたいです。今日は半分ぐらい、半分以下かもしれんけど、また、こういう出会いがあったら半分以上の人が言ってくれるようになってほしいです。

吉野中学校 h 僕も感想を言います。初めてこの会に参加したんですけど、他の人たちが意見を言うのを見て、僕も勇気を出して言うことができました。いろんな人の作文を聞くこともできたし、川口さんの講演も聴くことができましたし、この会に参加してとても良かったと思います。ありがとうございました。

吉野中学校 i 僕も感想を言います。川口さんの講演も聴けて、4人の人の作文も聞けて、自分のためになることをいろいろと聞けて良かったです。この話を学校の人たちにも、人権委員会でも他の人たちに話してあげたいです。今日はとても良い一日になりました。ありがとうございました。

板野中学校 ak 今日の感想を言います。私は1年生からこの会に参加していて、最初参加しようと思った理由が、差別とかについて何も知らなかったんで知りたいなと思って参加しました。3年生になって、今ではいろいろと知れるようになりました。いっぱい知れたことを家に帰って親に報告したら、自分の親が親戚中に、うちの子どもはいろんなこと知ってるんよと自慢してくれて。そうしたら、いところが就職したところが役場かどこかで、同和問題についていろいろとする職業に就いてくれたんで、ちょっとはなくしていける活動ができてるのかなと自分では思えてて、それが私の誇りです。だから、この会に参加できて、とても良かったです。



北島中学校 o 僕が中学1年の頃いた桜井中学校では、こういう人権の授業がなくて、いじめも多かったし、差別もとてもひどい学校でした。今日、この人権の会に参加して、僕の知識では、まだ「願う」という言葉しかできませんが、人権を精一杯勉強して、「願う」が「実現する」って言葉になるように精一杯頑張っていきます。

発言者 僕も感想を一つ言います。この会で人権についてわかったことが一つあります。それは、部落差別について、わかっているようでわかっていなかったことです。rくんに言われたように、どんな努力をしているのですかと聞かれた時に、考えたんですが、自分なりに努力してないなって思ったので、この会に参加してよくわかったので、これからもこういう会に参加して、人権について自分の中で高めていきたいです。

北島中学校 ac 今日、この交流会に来て、作文を発表することができました。この作文は、北島中学校でも一回発表していて、北島中学校の人たちにも感想を聞いていました。今日、交流会で発表して、北島中とは違う意見も聞けて良かったと思います。いろんなことを学んだので、今日来ていない同級生とかにも、このことを伝えていきたいです。



板野中学校am 今日の感想は、1年の時から参加してるので、もう3回目ですが、毎回毎回自分の意見はうまく伝えられないけど、新しい違った意見を聞くことができ、今年も川口さんの講演とかも聞けたり、4人の人の作文を聞けたりして、来れて良かったと思います。



応神中学校ao 今日は川口さんの講演を聴きたくて来ました。発表できなかったんですけど、初め。それは中学校で何回か発言した時に、「きれいごとよるな」という感じで見られるのが怖くて言えなかったんですけど。今日、来たら、たくさんの方が発言していて、私も発言せなあかんって思ったので、手を挙げました。学校の人権作文発表会で、クラス代表で発表した時に、うれしかったんですけど、学年では選ばれんかって、学年での発表会である1人の男の子が発表していたことを言いたいんですけど。その男の子は、発表をつなげていったら、前に言った人がうれしくなるって言ってたんですよ。言葉を返していくと、相手の気持ちもわかるので、うれしくなっていくって言ってたんですよ。だから、みんなも発表してもらいたいです。



応神中学校v 感想を言いたいと思います。僕も1年の時から参加しているんですけど、1年とか2年の時とかは、早う終わってくれんかなって感じで過ごしてて、一切発言もしなかったんですけど、今年に入って発言することもできたし、いろいろな学校の子ともつながっていくこともできたし。今年はまだ終わってほしくはないんですけど、終わりということで、また違う機会に話すことがあれば、またつながっていきたいと思います。



北島中学校 l 今日の感想を言います。この交流会に参加したのは初めてですが、みんなが次々に意見を発表していたのに、びっくりしました。こうやって言葉をつなげていったら、自分のためになっていくので、すごく良いなと思いました。この会がこれからも続いていけばいいなと思います。

北島中学校 p 今日の感想を言いたいと思います。ここに参加するのは初めてで、すごくわくわくしたりとか、不安とかもあつたりしたんですけど、慣れてくるとすごく楽しくて、いろいろな意見を聞けたし、すごくためになったと思います。また学校の人権学習で意見とかを言う時に、今日みたいに、間があかないように、意見とか言葉とかをつなげていきたいです。

北島中学校 t 私もこの会に参加するのは初めてだったんだけど、自分の作文で意見を発表できたし、ここに立って意見もたくさん発表できたのですごく良かったし、北中の全体学習で作文を読んだ時の返してくれた意見と違う意見が多かったので、自分の考えが広がり、ためになりました。



発言者 私も初めてここに来て、たくさんのことを学びました。来年もこんなところに来て、たくさんのお機会をつくっていろんなことを学

んでいきたいと思いました。



北島中学校 ap 私は川口さんの講演を聴いて、やっているほうに100%問題があるって聞いたんですけど。私は1年生の時にいじめられて、それをお母さんに相談したら、あなたの方、やられている方に100%問題があるでしょって言われて。何もしてないのに悪者扱いされてすごい嫌だったんですけど、川口さんの講演を聞いて、やっている方に100%問題があると言っていたので、お母さんにも教えてあげたいと思いました。それで、弟もちょっといじめられかけているので、弟もやられてる方が100%悪いと言われてるかもしれないので、川口さんの講演で聴いたことを教えてあげたいと思いました。

司会者 まだまだ発表はあると思いますが、このあたりで、全体会午後の部Ⅱを終了したいと思います。皆さん、ご協力ありがとうございました。有意義な話し合いができたと思います。今日の話し合いをきっかけに、人権問題を更に深く考え、各学校に持ち帰ってください。それでは、全体会午後の部Ⅱを閉じることにします。ありがとうございました。それでは、この後、引き続いて、閉会行事にうつりたいと思いますので、準備ができるまで、しばらくお待ちください。